

# 第2期県立高校将来構想 (検討材料)

# 「第2期県立高校将来構想」(構成)

## 第1章 第2期県立高校将来構想の策定について

### 1 策定の趣旨

### 2 構想の期間

(H27~36)

## 第2章 高校教育を巡る現状と課題について

### 1 県立高校を取り巻く状況の変化

- 社会の変化
- 家庭・地域の変化
- 教育を巡る国の動き

### 2 県立高校の現状と課題

- 生徒の多様化
- 生徒のニーズの多様化
- 中学校卒業生数の減少

## 第3章 今後の県立高校の在り方について

### 1 めざすべき県立高校像

県立高校像を考える視点

- 生きる力の確実な育成に向けた教育の推進
- 社会の変化への対応
- 生徒の多様化への対応
- 生徒減少への対応
- 現行構想の成果と課題

基本的コンセプト

- 生徒が夢を育み、志をもって学ぶ学校
- 生徒や教職員が生き生きと活動し、活力のある学校
- 地域に愛され、地域とともにある学校

### 2 教育活動の充実

- 確かな学力を育成する教育の充実
- 豊かな心を育む教育の充実
- 健やかな体を育む教育の推進
- グローバル人材の育成
- ICT活用の推進 等

### 3 教育環境の充実

- 教職員の資質能力の向上
- 地域と連携した学校づくり 等

## 第4章 特色ある学校づくりと学校・学科の整備再編について

### 1 特色ある学校づくり

- 《全日制課程の方向性》
- 《定時制課程・通信制課程の方向性》
- 《中高一貫教育の推進》
- 《小規模校の方向性》

### 2 学校・学科の再編整備

- 《全日制課程》
- 再編整備の必要性
- 再編整備の進め方
- 望ましい学校規模
- 再編整備後の取扱い
- 《定時制課程・通信制課程》

## 第5章 将来構想の推進について

- 実施計画の策定

## 第3章 今後の県立高校の在り方について

### 1 めざすべき県立高校像

#### (1) 県立高校像を考える視点

##### 【生きる力の確実な育成に向けた教育の推進】

- 「知識基盤社会」の到来などの社会の構造的な変化の中、「自ら学び、考え、行動する力」などを確実に育てることが必要
  - [確かな学力]、[豊かな人間性]、[健康と体力]などの「生きる力」の確実な育成に向けた教育の推進
- 夢や目標を志に高め、他者とのつながりを大切にするとともに、自信と希望をもって自らの将来や社会を力強く切り拓いていく生徒の育成が必要
  - 『未来を拓く たくましい「やまぐちっ子」』の育成
  - 学校、家庭、地域が一体となった社会総がかりでの教育の推進

##### 【社会の変化への対応】

- 様々な社会の変化（グローバル化、少子高齢化、産業構造の変化、高度情報化等）に対応した教育の推進が重要
  - 社会の変化に対応した人材育成
    - ・ 国際社会に対応できる資質・能力をもった人材の育成
    - ・ 技術革新を支える科学技術の発展を担う人材の育成
    - ・ 産業社会の動向を踏まえた専門的な知識・技能を身に付けた人材の育成
    - ・ 地域活性化のリーダーとして活躍できる人材の育成
  - 共通して身に付けさせたい能力や態度の育成
    - ・ コミュニケーション能力の育成
    - ・ 情報活用能力の育成
    - ・ 男女共同参画社会に向けた意識の形成
    - ・ 環境に配慮した生活を営む態度の育成
  - 教育内容の充実・改善
    - ・ 基礎的知識・技能と活用する力の確実な習得
    - ・ 社会の変化や生徒、保護者のニーズに対応した学科改編等の推進

### 【生徒の多様化への対応】

- 生徒の多様なニーズに対応した特色ある学校づくりの推進が重要
  - 生徒が目的意識をもって主体的に学習に取り組むことができる環境づくり
- 多様で柔軟な教育システムづくりの推進が必要
  - 教育内容や指導方法の工夫・改善
  - 選択幅の広い教育課程の編成
  - 柔軟な学びの教育システムをもつ新しいタイプの学校の設置

### 【生徒減少への対応】

- 学校の小規模化が進む中、選択幅の広い教育の推進と活力ある教育活動の展開など、高校教育の質の確保・向上に向けた取組が必要
  - 一定の学校規模の確保をめざした再編整備を推進
- 地域による今後の中学校卒業見込者数の差への対応が必要
  - 地域の実情を踏まえた学校・学科の設置や適正な定員設定

### 【現行構想の成果と課題】

- 高校教育の質の向上に向けた、特色ある学校づくりと学校・学科の再編整備の推進
  - 進路希望に応じた多様な選択科目の設置など、選択幅の広い教育の展開
  - 望ましい学校規模の確保による学校行事や部活動等の教育活動の活性化
- 今後予想されるさらなる生徒数の減少への対応
  - 引き続き学校の特色づくりや学校・学科の再編整備、適正な定員設定などに取り組んでいく必要あり（生徒のニーズや地域の状況も考慮）

## (2) 基本的コンセプト

以下に示した基本的コンセプトは、全ての学校がめざすべきもの

- 生徒が夢を育み、志をもって学ぶ学校
- 生徒や教職員が生き生きと活動し、活力のある学校
- 地域に愛され、地域とともにある学校

### ○ 生徒が夢を育み、志をもって学ぶ学校

- ・ 生徒一人ひとりの能力・適性等を最大限に伸ばす、魅力ある学校づくりの推進
- ・ 主体的に自己の進路を選択し決定する能力の育成をめざしたキャリア教育の充実
- ・ 生徒の多様な学習ニーズに的確に対応した教育課程の工夫・改善と少人数指導等のきめ細かな指導の充実

### ○ 生徒や教職員が生き生きと活動し、活力のある学校

- ・ 生徒が自ら学び考え、わかる喜びやできる喜びを実感できる活力ある学校づくり
- ・ 生徒が互いに切磋琢磨し、主体性をもって学校生活を送ることができる学校づくり
- ・ 生徒の多様なニーズに応える部活動の活性化
- ・ 教職員の資質能力の向上をめざした教職員研修等の充実

### ○ 地域に愛され、地域とともにある学校

- ・ 学校運営情報の積極的な発信と、地域や保護者の声を生かした学校運営の改善・充実
- ・ 本県の恵まれた自然環境や、優れた伝統・文化などを活用した教育活動の展開
- ・ 地域の大学や企業との連携と、地域人材を活用した教育活動の展開
- ・ 学校のもつ教育力の地域への還元や地域の教育資源の積極的な活用などの地域との連携・協力を深める取組の推進

## 2 教育活動の充実

### (1) 確かな学力を育成する教育の充実

- 基礎的・基本的な知識や技能の確実な定着と、その知識や技能を活用して課題を解決するために必要な思考力や判断力、表現力等の育成
  - 生徒の基礎学力の定着状況に応じた習熟度別指導や少人数指導等の充実
  - 論述、討論などの言語活動や観察、実験レポート作成などを通じた探求活動の充実
- 一人ひとりの生徒が希望する進路を達成するための学力の向上
  - 各学校において、生徒の興味・関心、能力・適性等に応じた学習指導を展開（発展的な学習の導入、義務教育段階での学習内容の学び直し等）
- 家庭学習習慣の確立
  - 家庭と連携して、生徒自らが自己の生活を管理し、将来の目標に向かって努力する姿勢の養成
- 指導・評価の工夫・改善
  - 生徒の学習意欲の向上
    - ・指導の工夫・改善
    - ・生徒のよい点や進歩の状況等を積極的に評価

### (2) 豊かな心を育む教育の充実

- 人間としての在り方生き方についての自覚の醸成
  - 全ての教育活動を通じた道徳教育の効果的な実施
  - 各学校の実態に応じた「道徳教育の全体計画」の作成
- 自他の人権を守る実践行動につながる意識・意欲・態度を育てる人権教育の充実
- 良好な人間関係を構築する力、自省的な態度や自尊感情等の育成
  - 社会奉仕活動や就業体験等の体験活動を積極的に導入
- 我が国及び諸外国の歴史、伝統、文化に対する理解を深めるとともに、それらを尊重する態度や、文化芸術を愛好する心情を育成
  - 優れた文化・芸術を鑑賞する機会の設定や情報提供等
  - 文化・芸術活動の成果等を発表する機会の設定等
- 文化部活動の活性化
- 学校図書館の活用等による読書活動の推進

### (3) 健やかな体を育む教育の充実

- たくましく生きるための体力の向上や心身の健康の保持増進
  - 各教科・科目、特別活動における健康や安全に関する指導の充実
- 生涯にわたって運動やスポーツに親しむ習慣や意欲、能力の育成
- 運動部活動の活性化
  - 総合運動部や複数校合同運動部活動など、種目や学校の枠を越えた運動部活動の取組の導入
  - 外部指導者の導入
  - 地域との連携（地域スポーツクラブ等）

### (4) 進路指導の充実

- 主体的に進路を決定することができるよう、キャリア教育の推進
  - インターンシップや社会貢献活動等の体験活動を通して、望ましい勤労観・職業観を育成
  - 小学校・中学校・高等学校における系統的なキャリア教育を通して、子どもたちの社会的自立に向けた基礎的・汎用的能力を育成
- 進学指導の充実
  - 高大連携教育の充実等による生徒の進学意欲の向上
  - 専門家等も交えた校内外における研修会の充実による教職員の指導力の向上
- 就職指導の充実
  - 就職ガイダンスや職場体験等を通じた職種や職場の理解の促進
  - 生徒の意向を踏まえた求人開拓や広域でのマッチングの促進

### (5) 生徒指導、相談・支援体制の充実

- 心の教育の取組の基盤となる開発的生徒指導の充実
  - 生徒の主体的な活動等の推進や規範意識の育成など未然防止のための具体的な取組の充実
- 問題行動や不登校の早期発見・早期対応に向けた組織的な取組の充実
  - 生活アンケートの実施、F i t等の活用促進、教職員研修の充実、校種間の連携等
- やまぐち総合教育支援センター等の相談・支援体制の充実
  - スクールソーシャルワーカー、ネットアドバイザー等の専門家の

## 配置

- 緊急時等の学校への支援体制の充実
  - 専門家や専門家チームの学校への派遣
- 発達障害のある生徒などへの対応
  - 一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な支援や指導が必要
- いじめ問題への対応
  - 「山口県いじめ防止基本方針」をもとに各学校の基本方針に則って、いじめの防止等のための取組を県全域で推進

## (6) グローバル人材の育成

- グローバルな視点をもって社会の各分野を牽引するようなコミュニケーション能力のある有能な人材を育成することが必要
  - 外国人との交流の機会を創出し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度や実践力を育成
  - 異文化理解を深め、コミュニケーション能力、チャレンジ精神などを育成
  - 我が国の伝統や文化とその価値に対する理解を深めさせることで、国際社会で主体的に生きる日本人としての自覚と誇りを醸成
  - 生徒の興味・関心等に応じて、外国語や国際理解について発展的に学習できる高大連携教育等の推進
  - スーパーグローバルハイスクールをはじめとした、主体性や国際性の育成に向けた取組の拡充

## (7) ICT活用の推進

- 変化の激しい社会に主体的に対応する人材の育成に向け、教育の情報化を推進
  - デジタル教材や大型表示装置等のICT機器の活用による、協働型・双方向型の授業等、指導方法の工夫・改善
  - テレビ会議システムを用いた遠隔授業の導入等、学校間の連携や交流の支援
- 高度情報通信社会に対応した情報活用能力の育成
  - 情報手段を適切に活用し、情報を的確に選択し、主体的に情報を処理・発信していくための基礎的な資質や能力を育成
- ネットアドバイザーの活用等による情報モラル教育の充実



### 3 教育環境の充実

#### (1) 教職員の資質能力の向上

- 教職員の資質能力の向上
  - キャリアステージに応じた研修や専門性を高める研修の充実
  - 教職員評価制度の改善・充実
  - 教員のICT活用指導力の向上
- 本県教育を担う人材の育成
  - 「教職員人材育成基本方針」に基づき、学校、県教委が一体となって人材育成に関する取組を総合的に推進
  - OJTをはじめとした学校内の人材育成に関する取組を推進
- 優秀な人材の確保に向けた取組の推進
  - 大学等と連携した学校体験制度や教育実習の充実
  - 教員採用選考試験の改善等
- マネジメント能力を有する管理職の育成
  - 管理職の選考方法のより一層の改善・充実
  - 新任管理職研修会をはじめとする研修等の充実

#### (2) 学校運営の活性化

- 目標管理型の学校評価の充実
  - 学校関係者評価のさらなる充実とPDCAサイクルに基づいた学校評価の一層の推進
  - 自己評価や学校関係者評価結果等の公開を通じた家庭や地域との連携を促進し、課題の共有と課題解決に向けた取組を推進
- 学校運営の改善に向けた取組の推進
  - 学校評価・教職員評価・授業評価の活用、OJTの推進、学校事務職員の学校運営への参画、ICTの活用による校務の効率化、家庭や地域社会との連携等

#### (3) 地域と連携した学校づくり

- 地域と連携し、地域から信頼される学校づくりの一層の推進
  - 保護者や地域の声を学校運営に反映させるコミュニティ・スクールの導入
  - 地域の人的資源（学校支援ボランティア、社会教育関係者等）や

物的資源（社会教育施設、官公庁、会社、自然環境等）を積極的に活用した教育内容の充実

- 地域の子どもは地域で育てる教育活動の推進
  - 学習指導・生徒指導・進路指導の充実に向けた小中高の連携強化
- 社会や企業から評価される付加価値を備えた人材の育成
  - 県内上級教育機関や地域の産業界と連携した教育の推進
- 高校がもつ人的・物的な機能の地域社会への還元
  - 学校施設の開放や開放講座の開設など

#### （４）安心・安全な学校づくり

- 災害や身近に潜む危険に対して、自ら適切に判断し行動できる力の育成
  - 家庭や地域、関係機関と連携した安全教育の推進
- 学校安全に関する保護者・地域・関係機関との連携を一層の促進
  - 警察・道路管理者等との連携促進
  - 保護者への携帯メールによる情報配信システムの構築など
- 「防犯を含む生活安全、交通安全、災害安全（防災）」の推進
  - 危険予測学習（KYT）の活用
  - 「防災教育テキスト」「防災訓練事例集」の活用
  - 専門家と連携した防災出前授業等の実施など

#### （５）その他

- 県立学校の整備
  - 県立学校の耐震化
  - 施設の老朽化対策や高校再編等により必要となる施設・設備の整備
- 修学支援の充実
  - 経済的理由により修学が困難な生徒に対する支援